

PRESS RELEASE

2025年12月18日

住友理工、デンソー「車載用輻射ヒーター」の受託生産を開始

～設計技術と生産技術の共創、安全とBEV航続距離延長に貢献～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 執行役員社長：清水和志）は、株式会社デンソー（本社：愛知県刈谷市、代表取締役社長：林新之助、以下「デンソー」）が設計する車載用輻射ヒーター※の受託生産開始をお知らせいたします。本製品は、当社グループ会社である東海化成工業株式会社（本社：岐阜県可児郡、代表取締役社長：鶴見典和）で生産します。



輻射ヒーター（左：運転席、右：助手席）

このたび、内装品の設計・生産の実績を持つメーカーとして、外観意匠の品質をはじめ製品価値の向上およびグローバルに展開していく期待を受け、本製品を受注しました。デンソーの設計技術と当社グループが有する「お客様の要望に応えた製品設計を具現化する技術」「自社内で性能評価を実施し品質を高める技術」で共創し、安全性の高い製品を供給します。なお、生産（ASSY加工）は、内装品の生産技術を持つ当社グループ会社、東海化成工業で行っています。

住友理工グループは、経営ビジョン「2029年 住友理工グループ Vision」にて、実現したい未来社会像として、「自然と都市と人の空間が繋がる グリーンで快適な社会」を掲げています。今後も、次世代モビリティへの進化に対応した製品の開発・供給を続けていくとともに、安全・快適の提供拡大に向けた技術の進化・融合を推進してまいります。

〈東海化成工業の概要〉

名称：東海化成工業株式会社

所在地：岐阜県可児郡御嵩町御嵩 2192-30

事業内容：自動車用内装品・制遮音品の製造

資本金：100 百万円

設立：1968 年 5 月

代表者：鶴見典和

従業員数：917 名（2025 年 3 月現在）

URL：<https://www.tci.tokai.co.jp/>

以 上

* 輻射ヒーターとは、表面を高温にし、その輻射熱により乗員のみを温めることで、車両全体の空調エネルギー低減および航続距離延長を可能とする新たな車両用暖房装置です。ヒーターに人体が接触しても、瞬時に表面温度を下げる構造で、安全性も両立しています。

—— 住友理工について ——

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェア（当社推定）の防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制遮音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境・エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。世界20ヶ国以上に広がるグローバルネットワークを活用して、“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部／〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail product.info@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>